

製品名: CEACAM6 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00564**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 27,37 kDa; Observed MW: 30 kDa

抗原情報

遺伝子名	CEACAM3/CEACAM6
別名	CEACAM3; CD66D; CGM1; Carcinoembryonic antigen-related cell adhesion molecule 3; Carcinoembryonic antigen CGM1; CD66d; CEACAM6; NCA; Carcinoembryonic antigen-related cell adhesion molecule 6; Non-specific crossreacting antigen; Normal cross-reacting antigen; CD66c
遺伝子 ID	1084/4680
SwissProt ID	P40198/P40199
免疫原	抗血清は、ヒト CEACAM3/CEACAM6 の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 31-80

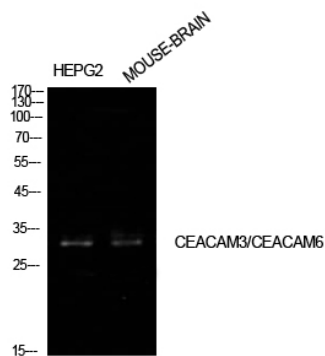
背景

この遺伝子は、癌胎児性抗原関連細胞接着分子（CEACAM）ファミリーのメンバーをコードしています。CEACAMは、いくつかの細菌性病原体が宿主細胞に結合し侵入するために利用します。コードされている膜貫通タンパク質は、低分子GTPase Racに依存して、いくつかの細菌種の貪食を誘導します。この遺伝子は、自然免疫系によるヒト特異的病原体の制御において重要な役割を果たすと考えられています。選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが報告されています。

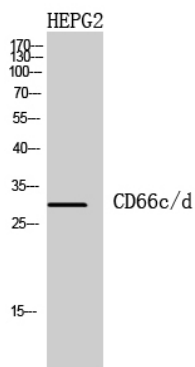
研究分野

免疫学

画像データ



CEACAM6抗体を使用したHepG2マウス脳溶解物中のCEACAM6のウエスタンブロット分析。



CD66c/d抗体を使用したHepG2溶解物中のCEACAM6のウエスタンブロット分析。